

平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立城南小学校

ねらい：確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	◎	学習への取り組み ・基本的学習習慣の定着 ・基礎・基本の確かな定着 ・豊かな表現力の育成	() 昨年 4 (4)
②思考力・判断力・表現力の育成	○		
③学習意欲・学習習慣	○		
「確かな授業力」		諸検査の状況 ・全国・県学習状況調査, NRT検査, CRT検査 の結果の改善	4 (4)
④生徒指導の機能を生かした学習指導	○		
		職員研修 ・職員研修の充実と全員による共有化	4 (3)

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲、成果○)
1 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> ・小中連携研究会での学習習慣や学力向上にかかわる情報交換・共通実践 ・6年生の中学校体験入学 ・市教研交流授業や指導案検討会への参加, 市教研総合研での授業提供 ・先進校視察等の研修成果の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ○(○) ○(○) ○(○) ○(○) 	○中学校の授業を参観することができ, 小学校の教師にとっては小学校から中学校への教科の系統や中学校での授業の進め方, 卒業生の学習の様子等を知るよい機会となった。
2 「活用する力」を育てるための授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が自分の考えをもつ時間の保証 ・ねらいと評価を大切にした授業の実施 ●算数科(全学年)と理科(5・6年)におけるTT指導を生かして, 学び合う場や理由を明確にした意見交流のある授業づくり ●話す・書く・読む活動を意図的に設定し, 言語活動の充実を図る授業づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ◎ ○ ○ 	○特に算数科では, ねらいの達成を見取るために時間内に確認問題を実施し必要に応じて回復指導を行った。それが基礎的学習内容の定着につながった。

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)